

特 集

長崎県年齢別推計人口調査結果（令和6年10月1日現在）

長崎県県民生活環境部統計課

結果のポイント

- 年少人口（0～14歳）は148,127人（県人口に占める割合は12.0%）
割合が最も高いのは佐々町の16.3%、低いのは新上五島町の8.1%
- 生産年齢人口（15～64歳）は660,054人（同53.3%）
割合が最も高いのは大村市の58.1%、低いのは小値賀町の38.4%
- 老年人口（65歳以上）は430,952人（同34.8%）
割合が最も高いのは小値賀町の53.2%、低いのは大村市の26.3%

1 県人口

令和6年10月1日現在の県人口は、1,250,705人（男590,240人・女660,465）で、昨年と比べて△15,629人（男△6,579人・女△9,050人）減少している。〔表1-1参照〕

年齢3区分別に見ると年少人口（0～14歳）が148,127人（県人口の12.0%）、生産年齢人口（15～64歳）が660,054人（同53.3%）、老年人口（65歳以上）が430,952人（同34.8%）となっており、総人口に占める割合を前年と比べると、年少人口は△0.2ポイント、生産年齢人口は△0.1ポイント、老年人口は+0.4ポイントとなっている。〔表1-2参照〕

表1-1 県・市部・郡部人口の前年との比較

（単位：人）

	令和6年10月1日			令和5年10月1日			R06-R05		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
長崎県計	1,250,705	590,240	660,465	1,266,334	596,819	669,515	△ 15,629	△ 6,579	△ 9,050
市部計	1,117,492	527,076	590,416	1,131,301	532,829	598,472	△ 13,809	△ 5,753	△ 8,056
郡部計	133,213	63,164	70,049	135,033	63,990	71,043	△ 1,820	△ 826	△ 994

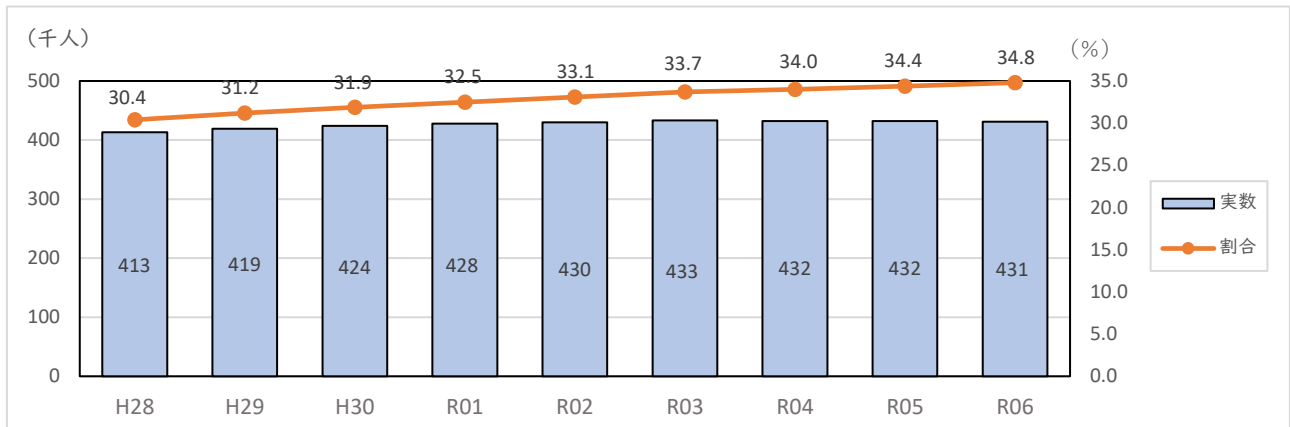
表1-2 年齢3区分割合の推移（各年10月1日現在）

（単位：人、%）

	0～14歳		15～64歳		65歳以上	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合
H28	175,084	12.9	768,673	56.7	412,690	30.4
H29	172,403	12.8	751,829	56.0	419,253	31.2
H30	169,989	12.8	735,484	55.3	423,907	31.9
R01	167,341	12.7	719,822	54.7	427,988	32.5
R02	164,303	12.6	706,077	54.3	430,353	33.1
R03	160,926	12.5	691,529	53.8	432,622	33.7
R04	157,368	12.4	581,536	53.6	432,092	34.0
R05	152,937	12.2	669,932	53.4	431,895	34.4
R06	148,127	12.0	660,054	53.3	430,952	34.8

注）割合は総数から年齢不詳を除いて算出

図1 65歳以上人口と割合の推移



2 市部・郡部別人口

令和6年10月1日現在の県の本県の推計人口を市部・郡部別に見ると、市部人口は1,117,492人(男527,076人、女590,416人)、郡部人口は133,213人(男63,164人、女70,049人)で、前年と比べて、市部人口は△13,809人、郡部人口は△1,820人となっている。〔表1-1参照〕

また、県人口に占める割合は市部89.3%、郡部10.7%となっている。

年齢3区分を市部・郡部別に見ると、市部では年少人口が130,791人(市部人口の11.8%)、生産年齢人口が588,932人(同53.2%)、老年人口が386,537人(同34.9%)で、郡部では年少人口が17,336人(郡部人口の13.0%)、生産年齢人口が71,122人(同53.5%)、老年人口が44,415人(同33.4%)となっている。〔表2参照〕

また、年齢3区分を前年と比べると年少人口は市部で△0.2ポイント、郡部で△0.2ポイント、生産年齢人口は市部で△0.1ポイント、郡部で△0.3ポイント、老年人口は市部で+0.3ポイント、郡部で+0.5ポイントであった。〔表2参照〕

表2 年齢3区分別推計人口

(単位：人、%、ポイント)

	0~14歳			15~64歳			65歳以上		
	実数	割合	対前年増	実数	割合	対前年増	実数	割合	対前年増
長崎県計	148,127	12.0	△ 0.2	660,054	53.3	△ 0.1	430,952	34.8	0.4
市部計	130,791	11.8	△ 0.2	588,932	53.2	△ 0.1	386,537	34.9	0.3
郡部計	17,336	13.0	△ 0.2	71,122	53.5	△ 0.3	44,415	33.4	0.5

3 市町別人口

県人口を市町別に見ると、長崎市が388,490人で最も多く、次いで佐世保市の230,226人、諫早市の131,231人と続いている。また、前年との増減数については、大村市で増加しているが、その他の市町では減少した。〔表3、表5参照〕

表3 前年との増減数

(単位：人)

増加 (1市)		減少 (上位5市町)	
大村市	1,055	長崎市	△ 5,107
		佐世保市	△ 3,372
		南島原市	△ 1,028
		五島市	△ 712
		島原市	△ 688

4 老年人口

市町別に老年人口の割合を見ると、最も高い小値賀町で53.2%と50%を超えており、40%以上の市町は新上五島町など10市町。

一方、30%未満の市町は、大村市、時津町、佐々町の3市町。

前年と比べると、大村市、西海市を除く19市町で老年人口の割合は上昇している。〔表4、表5参照〕

表4 老年人口の割合

(単位：%)

割合が高い上位5市町		割合が低い上位5市町	
小値賀町	53.2	大村市	26.3
新上五島町	46.7	時津町	28.1
南島原市	43.8	佐々町	29.6
平戸市	43.7	長与町	30.0
五島市	43.3	諫早市	31.9

表5 市町の年齢（3区分）別人口と割合

（単位：人、％）

市町名	総数	人口				割合		
		0～14歳	15～64歳	65歳以上	年齢不詳	0～14歳	15～64歳	65歳以上
県計	1,250,705	148,127	660,054	430,952	11,572	12.0	53.3	34.8
市部計	1,117,492	130,791	588,932	386,537	11,232	11.8	53.2	34.9
郡部計	133,213	17,336	71,122	44,415	340	13.0	53.5	33.4
長崎市	388,490	41,416	207,870	132,996	6,208	10.8	54.4	34.8
佐世保市	230,226	27,922	123,308	76,163	2,833	12.3	54.2	33.5
島原市	40,841	4,956	20,238	15,488	159	12.2	49.7	38.1
諫早市	131,231	16,804	72,544	41,868	15	12.8	55.3	31.9
大村市	97,634	15,002	56,019	25,348	1,265	15.6	58.1	26.3
平戸市	26,993	2,980	12,189	11,770	54	11.1	45.2	43.7
松浦市	19,606	2,185	9,397	7,745	279	11.3	48.6	40.1
対馬市	25,975	2,671	12,493	10,775	36	10.3	48.2	41.5
壱岐市	22,736	2,620	10,833	9,250	33	11.5	47.7	40.7
五島市	31,928	3,157	14,884	13,795	92	9.9	46.8	43.3
西海市	24,268	2,509	11,790	9,796	173	10.4	48.9	40.7
雲仙市	39,049	4,539	19,779	14,663	68	11.6	50.7	37.6
南島原市	38,515	4,030	17,588	16,880	17	10.5	45.7	43.8
西彼杵郡	67,933	9,581	38,384	19,769	199	14.1	56.7	29.2
長与町	38,965	5,423	21,756	11,650	136	14.0	56.0	30.3
時津町	28,968	4,158	16,628	8,119	63	14.4	57.5	28.1
東彼杵町	33,710	4,074	17,382	12,135	119	12.1	51.7	36.1
東彼杵町	7,295	760	3,488	3,025	22	10.4	48.0	41.6
川棚町	12,605	1,494	6,641	4,422	48	11.9	52.9	35.2
波佐見町	13,810	1,820	7,253	4,688	49	13.2	52.7	34.1
北松浦郡	15,833	2,413	8,236	5,165	19	15.3	52.1	32.7
小値賀町	2,068	173	794	1,101	0	8.4	38.4	53.2
佐々町	13,765	2,240	7,442	4,064	19	16.3	54.1	29.6
南松浦郡	15,737	1,268	7,120	7,346	3	8.1	45.3	46.7
新上五島町	15,737	1,268	7,120	7,346	3	8.1	45.3	46.7

注）割合は総数から年齢不詳を除いて算出

【参考】市町別の年齢構成指数

市町名	年齢構成指数			
	年少人口指数	老年人口指数	従属人口指数	老年化指数
県計	22.4	65.3	87.7	290.9
市部計	22.2	65.6	87.8	295.5
郡部計	24.4	62.4	86.8	256.2
長崎市	19.9	64.0	83.9	321.1
佐世保市	22.6	61.8	84.4	272.8
島原市	24.5	76.5	101.0	312.5
諫早市	23.2	57.7	80.9	249.2
大村市	26.8	45.2	72.0	169.0
平戸市	24.4	96.6	121.0	395.0
松浦市	23.3	82.4	105.7	354.5
対馬市	21.4	86.2	107.6	403.4
壱岐市	24.2	85.4	109.6	353.1
五島市	21.2	92.7	113.9	437.0
西海市	21.3	83.1	104.4	390.4
雲仙市	22.9	74.1	97.1	323.0
南島原市	22.9	96.0	118.9	418.9
西彼杵郡	25.0	51.5	76.5	206.3
長与町	24.9	53.5	78.5	214.8
時津町	25.0	48.8	73.8	195.3
東彼杵町	23.4	69.8	93.3	297.9
東彼杵町	21.8	86.7	108.5	398.0
川棚町	22.5	66.6	89.1	296.0
波佐見町	25.1	64.6	89.7	257.6
北松浦郡	29.3	62.7	92.0	214.0
小値賀町	21.8	138.7	160.5	636.4
佐々町	30.1	54.6	84.7	181.4
南松浦郡	17.8	103.2	121.0	579.3
新上五島町	17.8	103.2	121.0	579.3
全国	18.8	49.2	67.9	262.0

※「全国」-総務省統計局「人口推計」令和6年10月1日現在の概数値

年少人口指数 $= \frac{0-14\text{歳人口}}{15-64\text{歳人口}} \times 100$	老年人口指数 $= \frac{65\text{歳以上人口}}{15-64\text{歳人口}} \times 100$	従属人口指数 $= \frac{(0-14\text{歳人口})+(65\text{歳以上人口})}{15-64\text{歳人口}} \times 100$	老年化指数 $= \frac{65\text{歳以上人口}}{0-14\text{歳人口}} \times 100$
-----------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------

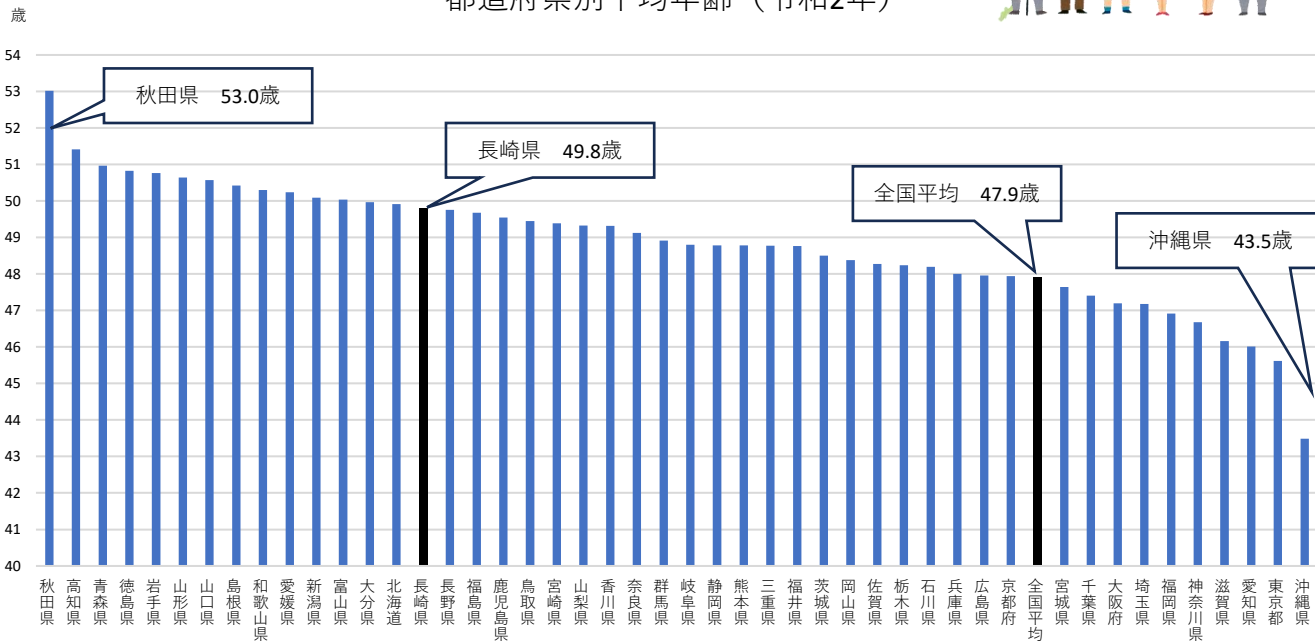
※各指数は分母の年齢の人100人に対し、分子の年齢の人が何人いるかを表している。例えば、従属人口指数は、15～64歳の生産年齢人口100人に対して、0～14歳、また、65歳以上の従属人口が何人いるかを表し、働き手が支えている働いていない人の数の参考などに用いられている。

コラム

長崎県は何歳！？都道府県別の平均年齢



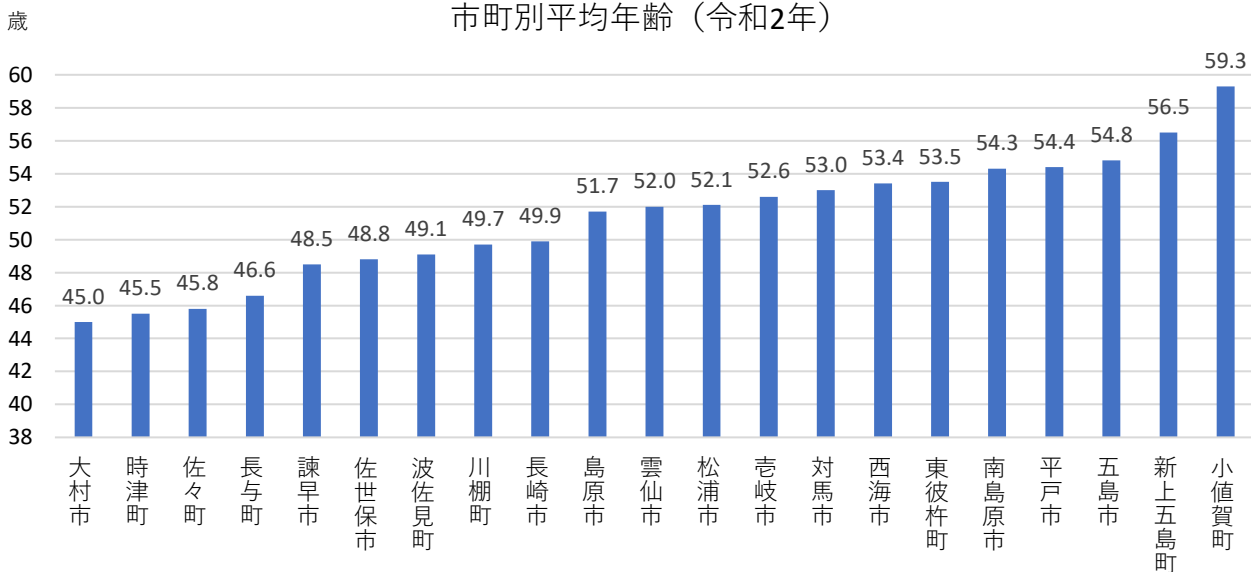
都道府県別平均年齢（令和2年）



各都道府県の平均年齢を比較すると、平均年齢が最も高いのは秋田県の53.0歳で、長崎県は全国平均より1.9歳高い49.8歳で、全国15位に位置しています。

平成12年と比較すると長崎県の平均年齢は、7.10歳高くなっており、約20年の間に大きく変化しています。

市町別平均年齢（令和2年）



長崎県の市町別で平均年齢を比較すると、一番低い大村市と一番高い小値賀町で14.3歳の差があります。九州には274の市町村がありますが、小値賀町の平均年齢はその中でも4番目に高い結果となっています。